

目的菌

項目コード	目的菌名	項目コード	目的菌名	項目コード	目的菌名	備考(全目的菌共通)
M000060	下痢原性大腸菌(O157含)	M000066	赤痢菌	M000001	A群溶連菌	●目的菌のみのご依頼はできません。一般細菌培養も同時に依頼してください。 ●クロストリジオイデス・デフィシル、クロストリジウム・パーフリングENSは嫌気性培養を同時に依頼してください。便の嫌気性培養で目的菌のご依頼がない場合はクロストリジオイデス・デフィシルを対象として検査します。 ●下痢原性大腸菌、O157大腸菌は、培養同定(消化管)と同時に依頼してください。(注)チェックがない場合は検査を実施いたしませんのでご注意ください。 ●MRSAは薬剤感受性の結果から判定されます。薬剤感受性のご依頼がない場合、スクリーニング培地の結果から判定しますので、より確実な判定のため薬剤感受性検査の同時依頼をお勧めします。 ●百日咳菌、レジオネラ、ジフテリア菌などはチェックをいただいた場合のみ検査を実施します。 ●目的菌の指定は10項目までをお願いします。それ以上のご依頼は、報告書には反映できません。
M000004	O157大腸菌	M000024	サルモネラ菌	M000002	B群溶連菌(GBS)	
M000011	エルシニア菌	M000069	腸炎ビブリオ	M000088	クロストリジオイデス・デフィシル	
M000074	百日咳菌	M000023	コレラ菌	M000022	クロストリジウム・パーフリングENS	
M000078	淋菌 室温	M000076	緑膿菌	M000014	カンジダ	
M000065	髄膜炎菌 室温	M000051	ヘモフィルス	M000016	クリプトコッカス	
M000015	カンピロバクター	M000042	ブドウ球菌	M000007	アスペルギルス	
M000058	レジオネラ	M000003	MRSA	M000073	白癬菌	
M000026	ジフテリア菌	M000072	肺炎球菌	M000063	糸状菌	

(注)175点※6

大腸菌血清型別は、大腸菌ペロトキシン検査が同時に依頼されており、細菌培養同定検査により大腸菌が確認された後、血清抗体法により大腸菌O抗原の同定検査陽性の場合で、且つ、大腸菌ペロトキシン陽性時のみ算定する。この場合において細菌培養同定検査の費用は別に算定できない。

薬剤感受性標準セット

系統	略号	一般名	菌群												淋菌									
			ブドウ球菌	グラム陽性桿菌	パチルス菌	リステリア菌	ノカルジア菌	モラクセラ	肺炎球菌	連鎖球菌	腸球菌	ヘモフィルス	グラム陰性桿菌	緑膿菌		アシタバクター	マルトフィリア	バクテロイデア	その他の非芽胞菌	カンピロバクター	ヒブリオ	嫌気性菌		
ペニシリン系(penicillins)	PCG	ベンジルペニシリン	●	●	●	●	●	●	●	●	●											●	◎	
	MPIP	オキサシリン	●																					
	ABPC	アンピシリン	●	●	●	●																●	●	
	PIPC	ピペラシリン												●	●								●	●
セフェム系(cephems)	CEZ	セファゾリン	●																				●	
	CTM	セフォチアム	●																					
	CXM	セフロキシム																						
	CTX	セフォタキシム			●	●	●	●															●	
	CMX	セフメノキシム			●																		●	
	CAZ	セフトアジウム																					●	
	CTRX	セフトリアキソン																					◎	
	CFPM	セフェピム	●																				●	
	CMZ	セフメタゾール																					●	
	CCL	セファクロル																						
	CFIX	セフィキシム																					◎	
	CPDX-PR	セフボドキシム-プロキセチル																						
CDTR-PI	セフジトレン-ピボキシル																							
CFDN	セフジニル																							
FMOX	フロモキシム	●																						
LMOX	ラタモキシム																							
カルバペネム系(carbapenems)	IPM/CS	イミペネム/シラスタチン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	MEPM	メロペネム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	DRPM	ドリベネム																						
モノバクタム系(monobactams)	AZT	アズトレオナム																						
β-ラクタマーゼ阻害剤(β-lactamase inhibitors)	CVA/AMPC	クラバン酸/アモキシシリン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	SBT/ABPC	スルバクタム/アンピシリン	●																					
	SBT/CPZ	スルバクタム/セフォバゾン																						
	TAZ/PIPC	タゾバクタム/ピペラシリン																						
アミノグリコシド系(aminoglycosides)	GM	ゲンタマイシン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	AMK	アミカシン																						
	TOB	トブラマイシン																						
	ABK	アルベカシン	●																					
マクロライド系(macrolides)	CAM	クラリスロマイシン																						
	EM	エリスロマイシン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	AZM	アジスロマイシン																						
テトラサイクリン系(tetracyclines)	MINO	ミノサイクリン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
リンコマイシン系(lincomycins)	TC	テトラサイクリン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	◎	
	CLDM	クリンダマイシン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	LVFX	レボフロキサシン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	CPFX	シプロフロキサシン																						
	MFLX	モキシフロキサシン																						
キノロン系(quinolones)	GRNX	ガレノキサシン																						
	STFX	シタフロキサシン																						
	VCM	バンコマイシン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	▲	
	TEIC	テイコブラニン	●																					
	ST	スルファトキサゾール/トリメトプリム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	FOM	ホスホマイシン																						
	CP	クロラムフェニコール																						
その他の系(miscellaneous antibacterial agents)	MNZ	メトロニダゾール																						
	RFP	リファンピシン	●																					
	LZD	リネゾリド	●	●																				
	DAP	ダプトマイシン	●																					

- 検出された菌種(群)によって、効力の高い薬剤の組み合わせが検査されます。
- 上記一覧の菌種(群)に該当しない場合は、当社にて薬剤の選定をさせていただきます。
- 検出された菌種によっては、標準薬剤パターンで検査できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

▲: VCMはC.difficile 検出時報告します。
◎: 淋菌はディスク拡散法を用いて検査します。

- 常在細菌(Normal flora)の感受性検査は実施しておりません。
- 感受性検査の報告は下記カテゴリーにて報告します。
S: 感性(Susceptible)
I: 中間(Intermediate)
R: 耐性(Resistant)